

平成27年度 土浦市在宅医療・介護連携拠点事業 地域リーダー研修会Ⅰ

(1) 日時 平成27年12月19日(土) 午前9時～午後4時30分(受付:午前8時45分～)

(2) 会場 土浦市役所本庁舎 301・302会議室

(3) 研修目的

- ・多職種協働による在宅医療と介護の連携体制の整備を行うために、連携に向けた課題解決への提案、所属する機関や職能団体に対し、本事業の周知啓発ができる地域リーダーを養成する。

【プログラム】

時間	内容	詳細	講師
9:00～ 9:50 (50分)	・オリエンテーション ・在宅医療・介護連携拠点事業について ・ふれあいネットワークについて	・研修の目的(5分) ・概要説明(20分) ・概要説明(25分)	高齢福祉課 高齢福祉課 瀬古澤 時人 社会福祉協議会 羽成 木綿子氏
9:50～ 10:30 (40分)	【講義1】 ・在宅医療と介護の実際(経験者の立場から)	・在宅医療や介護の経験から考える現状と課題	藤川 祐子氏 (認知症のひとと家族の会茨城県支部、元訪問看護師)
休 憩(10分)			
10:40～ 11:20 (40分)	【講義2】 ・在宅医療の実際①(薬剤師の立場から)	・薬剤師としての活動状況、多職種連携の現状と課題	金澤 幸江氏 (土浦薬剤師会会長)
11:20～ 12:00 (40分)	【講義3】 ・在宅医療の実際②(医師の立場から)	・在宅療養支援診療所医師としての活動状況、多職種連携の現状と課題	今高 國夫氏 (烏山診療所院長)
昼 食 休 憩(60分) ※座席をグループワーク形式にする。			
13:00～ 14:10 (70分)	【講義4】 ・多職種連携の重要性	・多職種連携とは ・多職種連携実践のために求められるもの	吉本 尚氏 (筑波大学附属病院総合診療科医師)
休 憩(10分)			
14:20～ 16:10 (110分)	【グループワーク】 ・多職種連携を推進するために～地域リーダーとしてできること、取り組みたいこと～	・多職種連携の現状や感じていることを共有し、地域リーダーとしてできることや、今後取り組みたいことを話し合う	吉本 尚氏 山本 由布氏 春田 淳志氏 (筑波大学付属病院総合診療科)
16:10～ 16:30 (30分)	・まとめ	・修了証書授与 ・写真撮影	高齢福祉課

共催：文部科学省委託事業 成長分野などにおける中核的専門人材養成の戦略的推進事業

【研修参加にあたり】

- グループワークまでの講義の座席は、自由席になります。
- 3階ラウンジでの飲食は可能です。
- トイレは、会議室入口を出て右（ウララパーキング出入口手前）にあります。こちらのトイレは警備上、休憩時間中のみ開放となります。
常時ご利用いただけるトイレは3階人事課奥にあります。
- 自動販売機は、ウララパーキング出入口手前、及び3階ラウンジ内にあります。

【お願い】

- 研修中は、携帯電話等をマナーモードにしてください。
- 研修の録音はご遠慮ください。
- 12：50よりグループワーク形式にテーブルの配置をしますので、ご協力をお願いします。
- 報告・記録用として、研修風景の写真撮影をしますのでご了承ください。
- 昼食のゴミは持ち帰りにご協力ください。